

【表紙】

| | |
|------------|---|
| 【提出書類】 | 臨時報告書の訂正報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2025年 7 月 8 日 |
| 【会社名】 | 株式会社フジシールインターナショナル |
| 【英訳名】 | FUJI SEAL INTERNATIONAL, INC. |
| 【代表者の役職氏名】 | 取締役 代表執行役社長 C E O 岡崎 成子 |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市淀川区宮原 4 丁目 1 番 9 号 |
| 【電話番号】 | 0 6 (6 3 5 0) 1 0 8 0 |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役 財務担当 矢代 祐子 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 大阪市淀川区宮原 4 丁目 1 番 9 号 |
| 【電話番号】 | 0 6 (6 3 5 0) 1 0 8 0 |
| 【事務連絡者氏名】 | 執行役 財務担当 矢代 祐子 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社フジシールインターナショナル 東京本社 (東京都千代田区神田淡路町 2 丁目101番地) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) |

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2025年6月25日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき提出した臨時報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2 報告内容

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

3【訂正内容】

訂正箇所には、_____（下線）を付して表示しております。

2 報告内容

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果
(訂正前)

| 決議事項 | 賛成（個） | 反対（個） | 棄権（個） | 決議の結果 （賛成の割合） |
|-------|---------|--------|-------|------------------|
| 第1号議案 | 492,661 | 208 | 15 | 可決（99.92％） |
| 第2号議案 | | | | |
| 牧 辰人 | 488,932 | 3,951 | 0 | 可決（99.16％） |
| 関 勇一 | 488,792 | 4,091 | 0 | 可決（99.14％） |
| 植村 公彦 | 492,181 | 702 | 0 | 可決（99.82％） |
| 岡崎 成子 | 467,314 | 25,432 | 0 | 可決（94.78％） |
| 岡崎 陽一 | 489,776 | 3,106 | 0 | 可決（99.34％） |
| 梅田 英明 | 489,832 | 3,050 | 0 | 可決（99.35％） |

（注）1．決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

第1号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成によるものであります。

第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

2．賛成の割合を計算した方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数（本株主総会前日までの事前行使及び当日出席のすべての株主分）に対する事前行使分及び当日出席の株主のうち、本議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(訂正後)

| 決議事項 | 賛成(個) | 反対(個) | 棄権(個) | 決議の結果 (賛成の割合) |
|-------|---------|--------|-------|------------------|
| 第1号議案 | 492,661 | 208 | 0 | 可決(99.92%) |
| 第2号議案 | | | | |
| 牧 辰人 | 488,932 | 3,951 | 0 | 可決(99.16%) |
| 関 勇一 | 488,792 | 4,091 | 0 | 可決(99.14%) |
| 植村 公彦 | 492,181 | 702 | 0 | 可決(99.82%) |
| 岡崎 成子 | 467,314 | 25,432 | 131 | 可決(94.78%) |
| 岡崎 陽一 | 489,776 | 3,106 | 0 | 可決(99.33%) |
| 梅田 英明 | 489,832 | 3,050 | 0 | 可決(99.35%) |

(注) 1. 決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

第1号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 賛成の割合を計算した方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数(本株主総会前日までの事前行使及び当日出席のすべての株主分)に対する事前行使分及び当日出席の株主のうち、本議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

以 上